



文化の秋・スポーツの秋・学びの秋

「天高く馬肥ゆる秋」とはよく言ったもので、朝、雲一つない青空を見上げながら登校するのは本当に気持ちいいです。食欲の秋でもあり、美味しいものがいっぱい。でも「～肥ゆる秋」にならないように気をつけよう。秋は、文化・芸術・スポーツ等いろいろな催しが目白押し。その機会を自分のアクティブステージにつなげよう。なお、駅伝関係は県と郡合わせて来月号に掲載します。

鼓童が東海南にやってきた！

10月22日、文化庁主催の文化芸術巡回公演で、『鼓童』が本校を訪れました。鼓童は日本を代表する和太鼓

プロ集団で日本のみならず世界でも活躍しています。

午前は3年生がワークショップで鼓童の皆さんと和太鼓を体験し、午後はいよいよ公演。そのパフォーマンスは圧巻でした。身体の芯まで響く音と、一糸乱れぬリズムと呼吸、メンバーの澁刺とした笑顔、鍛え抜かれた肉体……。本物のすごさに圧倒されました。

鼓童は新潟県佐渡市に拠点を置く、株式会社「北前船」に属します。年間1/3は佐渡で練習、1/3は

日本各地を巡回、1/3は海外公演という生活で、佐渡には「鼓童村」という地名があるほど。プレーヤー（奏者）は24名と限られており、全国各地から鼓童に憧れ若者が佐渡にやってくるそうです。2年間の過酷な練習期間を経て、オー

デションで合格するのはごくわずからしく、不合格だった人は、営業や広報などの社員として入社する場合もあるそうです。また、引退後は社員として働く人も多いそうです。そのような裏の話をスタッフの方にお聞きして、公演だけでは分からない、いろいろな学びがあり楽しかったです。



サプライズ編

公演後、体育館で大道具を撤収している間、生徒は通常の掃除でした。そして、掃除終了の放送でサプライズが起きました。整美委員長の酒井さんが「鼓童の皆さん、今日は素晴らしい演奏とたくさんの笑顔がありました。どうもありがとうございました。どうか気をつけてお帰りください！」と放送したのです。それを聞いた私は思わず拍手を送りました。その後、鼓童の皆さんに生徒が自分で考えて放送したことを伝えると、驚きと共にすごく感動してくれました。酒井さんならではの心遣いと、感謝の気持ちを伝えたいという素直さが行動に表れたのでしょうか。その主体的な行動力に拍手！

ようこそ！ 小6体験入学

26日、三野上の小学校6年生の皆さんが、体験入学で本校を訪れました。体育館ではまず、生徒会役員が「僕らのア

クティブステージ」と題して中学校生活をスライドで紹介し、1年生の堂浦彩空さんが中学生になっての作文を朗読しました。小学生は背筋を伸ばし緊張した面持ちで聞き入っていました。そして教室に移動し、二つに分かれて英語の授業を受けました。だんだんと緊張もほぐれ、中学校の英語の授業に積極的に参加していました。その後は自由に部活見学。いろんな部活に興味津々の様子でした。さて、小学生の目に皆さんはどう映ったのでしょうか。身体も大きく、制服姿や部活をがんばる皆さんは、きっと憧れの存在のはず。来年4月には入学し後輩となります。「これが東海南中学生だ」と行動で示せるように、これからもますます成長していきましょう。



11月10日、校内人権尊重作文発表会が開催され

学びの成果を 校内人権尊重作文発表会

ました。クラス代表の2名、計8名が発表しました。1年生は車椅子バスケットボールなど人権学習で体験から学んだことが題材でした。2年生は人権学習で学んだ人種差別やLGBTなどを取り

上げ、より視野を広げて様々な人権問題に目を向け、



正しく理解することの大切さを訴えました。3年生は、これまでの人権学習を生かし、自分自身と向き合った内容でした。それぞれの学年がテーマを持って発表したことで、聞いている側もこれまでの学びを実感できました。全校生徒の前で話すのは本当に緊張しますね。皆さん素晴らしい発表でしたが、その中で印象に残ったのが2年生の青谷結奈さん。どうしても原稿に目が行く中で、しっかりと前を見て表情豊かに発表できました。また、3年生の中迫萌生さんと箸尾乃絵瑠さんは、迷い悩む今の

自分について勇気持って発表しました。主人公は今の自分。さすが3年生、成長を感じます。各学年の代表1名が12月7日に本校で開催される東部人権尊重作文発表会に出場します。

サプライズ2 3年生の教室で

11月11日の1限目、2年生で道徳の研究授業があり職員は参観でした。そのため他学年は自習となりました。3年生は道徳の自習で、担任からは「資料の朗読CDを聞いて、ワークシートに記入するように」という指示だけでした。途中、私は3年生の教室を覗きに行くと、なんと！服部君が前に出て授業をしているのです。(写真右)出てきた意見は川口さんが板書、その後、グループで話し合い、その結果をボードに書いて黒板に貼り、服部君がまとめるという、立派な道徳の授業でした。クラスのみならず前向きに取り組み服部君に協力します。すべて、生徒の自主性で生まれたサプライズ。2学期、行事で培ってきた自治の力が確実に育っています。

